

それに私も、葉山の家に思い出と愛着があります。父の仕事の関係で、子供の頃から海外で過ごす期間が長かったものの、この家にはよく遊びに行っていました。じいじの故郷というか、日本の象徴のような存在なのです。

そこで、なんとか家を残せないか、方法を探ることにしました。宿泊施設に改装すれば私たちも使えるし、葉山町に限らず、多くの人々に使ってもらえるのではないかと。古き良き葉山の別荘文化や景観を維持しようと活動しているNPOがあったので相談してみました。

相談の結果、まちづくりクラウドファンディングに取り組んでいる不動産会社に管理を任せることが決まります。こうして家は改装され、コミュニティセンターと宿泊施設を兼ねた「平野邸 Hayama」(平野は母の旧姓です)として生まれ変わったのです。

「みんなの実家」となった平野邸 Hayamaは2020年4月、無事オープンにこぎつけました。コロナ禍による度重なる緊急事態宣言の影響もあって、運営は楽ではないものの、多くの方々に利用していただいています。

みなさんが支えてくださるのには理由があります。葉山でも年々、古い戦前の家が姿を消してゆくため、私たちの家についても、いずれ更地になってしまうのではないかと気にかけていた方が随分いらしたのです。家もまた、地域との支え合いで続いてゆくのでしょう。

母の友人には実家を知りかたの方もいますが、「思い出もなくなってしまうようで喪失感が大きい」とのこと。伯母を失った喪失感はあるものの、平野邸 Hayamaを残せたのは、強いじいじの支えになりました。

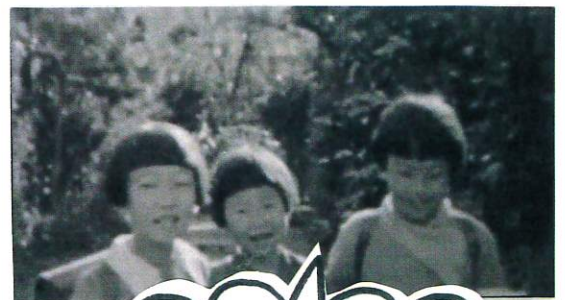
15年後、2036年にはこの家も100周年。西島眼鏡店さんのように、ずっと葉山の地にあり続けることを願っています。

みなさまも、よろしければぜひご来訪下さい。

● 詳細はホームページ <https://hiranotei-hayama.com> をどうぞ!



私はそこで作家よろしくおこもりでお店のことを構想したり、ひゃくつうの記事を書いてみたいですね!



みんなの実家に来てね!

その他に、会議・リモートオフィス・イベントなど多様な形で体験参加ができます!